

急性心不全患者での漢方薬使用に関する疫学研究

当院の研究責任者 (所属)	駒ヶ嶺 順平(独立行政法人国立病院機構栃木医療センター 内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の目的	急性心不全で入院した患者で、心不全の誘因となりうる漢方薬の使用がどのくらいの頻度であるかを評価します
調査データ 該当期間	2017年4月から2020年3月の間に急性心不全で入院された患者が対象となります。
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者 調査期間内に急性心不全で入院された全患者。 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供	ありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：028-622-5241(代) 担当者：駒ヶ嶺 順平(独立行政法人国立病院機構栃木医療センター 内科)
備考	